



### 音楽交流を深め合う



当別アンサンブルファミリーと当別中学校吹奏楽部の合同コンサートの開催されました。

当別アンサンブルファミリーの声掛けにより実現した今回のコンサートは、当中吹奏楽部の生徒達にとっても良い刺激となり、先輩達との練習で演奏技術に磨きがかかりました。

当日は、クラシックから演歌メドレーまで、様々な曲が演奏されました。また、ソロパートを演奏した生徒達は緊張しながらも素敵な音色を奏で、会場からは温かい拍手が送られていました。

(3月10日)

### 有名なキャラクターも



折り紙グループ・オリーブ(大口弘美代表)主催の折り紙教室がゆとろで開催されました。

今回で5回目となる折り紙教室は、実用的な小物からキャラクターなど、1枚の折り紙から作り上げる楽しさを伝えようと14名が参加しました。参加者は、講師の手元を見逃さないように、一折ずつ確認をしていました。

大口代表は、「世代を超えて楽しめるのが折り紙の魅力です。1枚の平面から立体に折りあげた時の達成感、感動を多くの方にも体験して欲しいですね。」と話していました。

(3月13日)

### 教育実践奨励表彰受賞



レディース・ハーモニー(堀内教子代表)の音楽活動による地域文化活動に対し、石狩管内教育実践奨励表彰が贈られました。

これは、姉妹都市大崎市の岩出山スコレハウス合唱団との音楽交流、各種催しへの積極的な参加、合唱を通じた地域の音楽活動の普及と発展、並びにより多くの人に合唱の魅力を伝える取り組みが評価されたものです。(2月12日)



夢と希望を胸に



町内各小中学校で卒業式が行われました。弁華別中学校（浅田真校長）では6名が卒業証書を授与され、3年間、仲間と共に学び過ごした校舎を巣立っていきました。

お別れの言葉では、卒業生が1人ずつ、中学校生活の思い出や、後輩達や先生、そして保護者への感謝の気持ちが語られました。

卒業生の中川奈美さんは、「将来は、報道関係の仕事をしてみたいと思う。自分の夢に向かって、これからも頑張ります。」と話していました。ご卒業の皆さんおめでとうございます。

(3月13日)

農業観光推進へ



町内の農業者や飲食店、宿泊施設などの事業者で構成される「当別グリーンツーリズム協議会」が設立されました。

当別新産業活性化センターが中心となり、修学旅行生や観光客を対象に農業体験、ファームステイ、日帰りツアーなどの観光メニューを提供し、当別町の新たな農業観光の掘り起しを行う予定です。

会長に就任したJA北いしかりの川村義宏さんは、「賛同者を募りながら、農業はもちろん、町全体が活性化できるよう互いに協力しながら、事業展開を図っていききたい。」と話していました。

(3月14日)



広告

広告

広告

広告